

総務局

渉外部

渉外	37
広聴広報	39
シティセールス	42
親善交流	43
東京事務所	45

渉 外

1 市内米軍基地

(1) 市内米軍基地の概要

	主 な 施 設	面積(ha)	備 考
相模総合補給廠	物資の保管倉庫、修理工場	196.7	うち約0.9haは返還合意済
相模原住宅地区	住宅	59.3	
キャンプ座間	在日米陸軍司令部	172.5	座間市域を含む全体は229.2ha
	計	428.6	端数処理のため、合計は一致していない

※平成29年4月1日現在。

(2) 米軍基地の返還促進

市内の米軍基地は、いずれも市街地に位置しており、市民生活に様々な影響を及ぼし、計画的なまちづくりを進めるうえで大きな障害となっていることから、市米軍基地返還促進等市民協議会とともに、基地の全面返還を基本としつつ、特に必要な箇所については一部返還などの実現を、国・米軍に要請してきた。

こうした中、平成18年5月、日米両政府による在日米軍再編の最終報告において、相模総合補給廠の一部返還・共同使用が盛り込まれた。このうち一部返還（約17ヘクタール）については、平成26年9月30日に米国政府から日本国政府への返還が実現し、また、共同使用（約35ヘクタール）については、平成27年12月2日に現地実施協定を締結し、共同使用が開始された。

平成25年10月には、かねてから道路用地として返還を要請していた、相模総合補給廠北側外周部分の一部返還が、日米合同委員会において合意された。

これら返還地等について、早期に、また、地元の意向に沿った利用ができるよう、国・米軍に求めている。

また、平成27年8月24日に発生した相模総合補給廠の倉庫爆発火災など、基地に起因する諸問題の解決にも取り組み、以下について要請を行った。

ア 相模総合補給廠のJR横浜線と並行した道路用地及び北側部分の返還

イ キャンプ座間のゴルフ場外周道路、ゴルフ場部分、旧まがり坂及び旧新磯高校東側道路用地の返還等

ウ 相模原住宅地区内緑道の共同使用及び東側外周部分道路用地・ウォーターフィルタープラント（浄水場）部分の返還

エ 基地周辺的生活環境の保全

オ 事件・事故の防止

カ 市民に不安を与えるような訓練・演習等の禁止 など

2 航空機騒音問題に対する取り組み

(1) 米軍機による飛行訓練中止等の要請

厚木基地から飛来する米空母艦載機による騒音は、昼夜を分かつたず、市民生活に大きな影響を及ぼしており、市民に耐えがたい苦痛を与えている。このため、県や厚木基地周辺各市と連携して、国や米軍に対し、騒音被害の軽減、解消を要請した。また、在日米軍再編に盛り込まれた厚木基地から山口県岩国基地への空母艦載機の移駐については、平成29年1月に国から、移駐開始時期が同年後半となる予定であるとの説明があったが、1日も早い移駐の実現や移駐が実現するまでの間の騒音軽減等について、国や米軍に対し要請した。

また、キャンプ座間や相模総合補給廠におけるヘリコプターの騒音は、周辺住民に対し激しい騒音、振動による苦痛と、墜落の不安を与えていることから、国や米軍に対し、騒音被害の軽減、解消を図るよう要請した。

(2) 米軍機による航空機騒音調査の実施等

ア 自動記録騒音計による調査

設置場所：鶴園小学校、上鶴間中学校、南消防署東林分署、緑台小学校（※）、勝坂コミュニティセンター
※相武台まちづくりセンターの移転に伴い、平成28年11月に移設。

イ 市民からの苦情件数 平成28年度 計 1,033件（内ヘリコプター306件）

3 基地交付金

対象施設 相模総合補給廠、相模原住宅地区、キャンプ座間

平成28年度対象資産価格 299,139,998千円

平成28年度交付額 1,310,993千円（内訳：基地交付金1,204,989千円、調整交付金106,004千円）

4 基地関係協議会

ア 神奈川県基地関係県市連絡協議会

イ 厚木基地騒音対策協議会

ウ 厚木基地関係市連絡会議

エ 全国基地協議会及び防衛施設周辺整備全国協議会

オ 相模原市米軍基地返還促進等市民協議会

カ 県央地区渉外連絡委員会

5 平和思想の普及啓発

昭和59年12月3日に行った「相模原市核兵器廃絶平和都市宣言」の精神に基づき、「市民平和のつどい」実行委員会とともに、「2016市民平和のつどい」を開催するなど、平和思想の普及啓発を図った。

(1) 「2016 市民平和のつどい」の開催

ア 「被爆体験講話・渡部陽一講演会」

【開催日・場所】7月31日 サン・エールさがみはら2階 ホール

【来場者】約190名

イ 「平和・原爆ポスター展」

【開催日・場所】8月4日～8月10日 あじさい会館1階 ロビー

8月16日～8月23日 南区合同庁舎1階 ロビー

8月25日～8月30日 シティプラザはしもと6階 多目的スペース

【内 容】・平和市長会議加盟都市5,000都市突破記念「原爆ポスター展」

・日本非核宣言自治体協議会「ミニミニ原爆展」

・平成27年度平和ポスターコンテスト入賞作品の展示

ウ 「平和ポスターコンテスト」

【内 容】市内在住・在学の小・中学生から平和や核兵器廃絶に関連した題材のポスターを募集し、入選作品を展示

【応募数】小学校の部62作品、中学校の部90作品

【表彰者】小・中学校の部それぞれ最優秀賞1名、優秀賞5名、佳作10名

【展 示】最優秀、優秀、佳作作品合計32作品の展示

10月13日～10月26日 南区合同庁舎1階 ロビー

11月6日 相模女子大学グリーンホール 多目的ホール ロビー

エ 「世界の学校写真展」

【開催日・場所】10月2日 大野北公民館2階

【内 容】北川孝次氏の写真パネルの展示

【来場者】約450名

オ 「広島市派遣 相模原市平和大使」

【内 容】・「平和ポスターコンテスト」最優秀賞者2名とその保護者を広島市に派遣

・「市民平和のつどい」等にて集められ、平和への願いが込められた“折り鶴”の奉納

・広島平和記念資料館等にて核兵器の恐ろしさ、平和の大切さを学び、後日「市民平和のつどい」にて学習結果を報告

【派遣期間】10月15日～10月16日

【結果報告】11月6日 市民平和のつどいにて報告

カ 「平和ポスターコンテスト表彰式・大林宣彦講演会」

【開催日・場所】11月6日 相模女子大学グリーンホール 多目的ホール

【内 容】・「平和ポスターコンテスト」入賞者表彰式及び入選作品の展示

・相模原市平和大使の広島市派遣報告（学習結果発表）

・大林宣彦氏の講演会

【来場者】約180人

(2) その他

ア 平和関連団体の活動に対する協賛（8団体）

イ 日本非核宣言自治体協議会総会への出席（5月26日）

ウ 平和首長会議国内加盟都市会議総会への出席（11月7日～8日）

広 聴 広 報

1 広報活動

(1) 文書などによる広報

ア 広報さがみはら

市からのお知らせ・情報等を市民に周知するため、月2回(1日、15日)、タブロイド版を発行し、新聞折り込みや、公共施設・鉄道駅・商業施設等における配架、ポスティングにより配布した。平成28年度は1回平均約22万8,500部発行

イ 声の広報さがみはら

視覚障害者などを対象に月2回発行し、希望者に郵送した。また、図書館等にも貸出用として配布した。カセットテープ90分×2本1組・CD、年24回、1回平均125組発行

ウ 点字版広報さがみはら

視覚障害者などを対象に月2回発行し、希望者に郵送した。また、図書館等にも貸出用として配布した。B5版約120ページ、年24回、1回平均39部発行

エ ポケットデータさがみはら

統計数値を中心に、市の概要をコンパクトにまとめて発行した。年1回、10,000部発行

(2) 視聴覚広報

ア テレビ広報

(ア) 生放送番組/テレビ神奈川

番組名 「猫のひたいほどワイド」中の「猫ひたインフォ」

内 容 市のお知らせ、催し物などを紹介

放送日 第1・3水曜日、午後1時15分ごろに約3分間放送

(イ) 相模原市特別番組/テレビ神奈川

番組名 「未来を拓くさがみはら ～国際的なビジネス拠点をめざして～」

内 容 相模原市のビジネス環境のポテンシャルについて、「企業誘致」をテーマに平成29年2月に開催した「相模原市企業向けトップセミナー」を通して紹介した。

放送日 平成29年3月19日(日) 午前10時15分～10時30分

(ウ) データ放送/テレビ神奈川

内 容 広報さがみはら掲載記事などを、テレビ神奈川のデータ放送画面で配信した。

放送日 原則、1日・15日に更新し、随時配信

(エ) 文字放送/J:COM関東

内 容 広報さがみはら掲載記事などを、J:COMのデータ放送画面で配信した。

放送日 原則、1日・15日に更新し、随時配信

イ ラジオ広報

エフエムさがみ

番組名 「相模原インフォメーション」

内 容 市の行事や催し物、市政案内などの地域に密着した行政情報を紹介

放送日 毎日3回、各5分間

番組名 「市長と話そう」

内 容 エフエムさがみの企画制作により、市長が出演し、市政の動きや展望を話すトーク番組を放送した。

放送日 原則、毎月第2金曜日午後1時から30分間。翌日土曜日午前10時30分から再放送

ウ インターネット広報

(ア) 市ホームページ

市民生活に関わる重要なお知らせを随時掲載したほか、市政情報を日々更新した。

市ホームページアクセス件数

(単位：件)

区分	平成27年度	平成28年度
トップページ	2,664,496	2,469,701
総ページ	28,501,213	27,842,423

(イ) 携帯用ホームページ

広報さがみはら掲載記事から抜粋したお知らせ・募集・イベント情報などのコンテンツを随時追加した。

携帯用ホームページアクセス件数

(単位：件)

区分	平成27年度	平成28年度
トップページ	20,721	14,493
総ページ	79,469	50,472

(ウ) さがみはらメールマガジン

パソコン・携帯端末に向けて広報紙からピックアップした情報を中心に電子メールを配信した。月2回配信

さがみはらメールマガジン配信件数

(単位：件)

区分	平成27年度	平成28年度
パソコン	302,416	311,438
携帯	52,310	46,402

(エ) さがみはらチャンネル (YouTube 動画配信)

動画共有サイト「YouTube」を活用して、相模原の魅力を紹介する動画等を配信した。

- ・ 平成 28 年度末掲載動画数 (累計) 689 本
- ・ 平成 28 年度末動画再生回数 (累計) 750, 195 回

(3) その他

ア 報道機関への情報提供

報道機関に市政情報を提供することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、市のPRを図った。市長記者会見は、12 回開催、記事提供は随時行った。平成 28 年度は、記事提供 753 件、結果 352 件が新聞紙上に掲載された。

イ 新聞広告

市政のPRを積極的に進めるため、日刊紙等の紙面に広告記事(市の催しの案内など)を掲載した。平成 28 年度は、計 5 紙に 6 回掲載した。

ウ 市民カメラマン

公募による市民カメラマン 9 名に依頼し、市ホームページ「季節のたより」に掲載する写真の撮影のほか、市民の目で捉えた相模原を記録写真として撮影してもらった。

エ きょうのニュース

各種日刊紙の相模原市関連記事を切り抜き、特別職、局部長及び所属長に「きょうのニュース」として紙ベースで提供した。他職員には庁内イントラネットに記事概要を記載した一覧表を掲載し周知した。

2 広聴活動

(1) 市政を語る会

市民参加のまちづくりを推進するため、幅広く市民と市長が市政について積極的に意見交換等を行い、今後の市政に反映させるために実施した。平成 19 年度から市長が市民を訪問する形で実施しており、平成 28 年度は、「未来のさがみはらについて」(会場：新磯小学校)を実施した。

(2) 市政モニター

市政についての意見・提案などを市民から計画的に収集し、施策の企画立案や行政効果の測定などに活用するため、昭和 44 年度から実施している。

平成 28 年度のモニターの内訳としては、インターネットコース 45 人、郵送コース 103 人の合計 148 人であった。

平成 28 年度は、①「市ホームページについて」、②「防災意識について」、③「議会広報について」をテーマにアンケートを実施した。

(3) ジュニア・市政モニター

次世代を担う子どもたちが市政に関心を持ち、新たな発想で市政に意見や提案を寄せてもらう機会をつくるため、平成 26 年度から実施した。

平成 28 年度はモニターが 462 人で、①「デートDV・男女共同参画・薬物乱用防止について」、②「美術に対する意向について」をテーマにアンケートを実施した。

(4) 市政に関する世論調査

市民の意識や意向を的確に把握し、市政運営の有効な資料とするため実施した。

平成 28 年度は、専門の調査機関に委託し、郵送による配布・回収方式で行った。市民 3,000 人を対象に「市や区に対する愛着や定住意識」「相模原市のイメージ」「淵野辺公園拡張整備」「土木施設へのネーミング導入」「歩道橋のあり方」「空き家問題」「自転車の安全利用」「図書館サービス」「スポーツの観戦や支援」「情報化推進施策」の 10 項目を調査し、回収率は、52.9%であった。

(5) わたしの提案

「心を大切にふれあいの市政」を推進するため、市民の意見や要望を、市政に反映させる「わたしの提案」制度を実施している。

平成 28 年度に寄せられた「わたしの提案」は、1,625 件であった。

(6) 陳情・要望等

各種団体や複数の市民からの陳情・要望等を「わたしの提案」同様に処理し、その結果を市政の運営に役立てた。平成 28 年度に寄せられた「陳情・要望等」は、585 件であった。

(7) 相模原市コールセンター

市民サービスの向上を図るため、平日の開庁時間はもとより、休日や夜間の閉庁時間にも市民からの市政等に関する問合せや各種事業の申込受付を一元的に対応している。

コールセンターの概要

1	運営時間	午前 8 時から午後 9 時まで(年中無休)
2	電話番号等	電話 042-770-7777 ファクス 042-770-7766
3	サービスの範囲	主に市政等に関する問合せへの対応、各種事業の申込受付
4	運営方法	民間委託
5	FAQの整備	市民が 24 時間市政等の情報を得ることができる F A Q (よくある質問と回答)を整備

コールセンター利用実績

(平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

コールセンター 利用件数	合計	電話	電子メール	ファクス
	117,403	116,141	934	328

シ テ ィ セ ー ル ス

1 シティセールスの推進

「人や企業に選ばれる都市」を目指して、本市の魅力を戦略的・効果的に発信し、認知度向上や定住促進を図るためのプロモーション事業を実施した。

(1) 認知度向上事業

市内外におけるブース出展やオリジナルノベルティの配布、市マスコットキャラクターさがみんの活用などを通して、本市の認知度を向上させるための P R を実施した。

ア ブース出展

桜まつり、潤水都市さがみはらフェスタ及びやまなしリニアフェス 2016 等へのブース出展を行った。

イ オリジナルノベルティグッズの製作及び配布

各種イベント等におけるノベルティグッズの配布を通して本市の P R を行った(実績: 128 件、約 7,700 個)。

(2) 定住促進事業

住宅展示場と連携したパンフレット配布や不動産サイトにおける本市紹介ページの開設といった取組による居留意欲の喚起を行った。

ア 住宅展示場におけるパンフレット配布

厚木市、町田市及び本市内の住宅展示場において、定住促進パンフレットの配布を実施した。

イ 不動産サイトにおける本市紹介ページの開設

総務省、SUUMO 等との連携プロジェクトとして、住宅情報サイト「SUUMO みんなの街」内に本市紹介ページを製作した。

(3) 企業向けPR事業

本市の優れたビジネス環境・投資環境を、市長が自ら紹介する企業向けセミナーを日本橋で実施した。

- ・日時 平成 29 年 2 月 8 日 (水) 午後 2 時から 5 時
- ・参加者数 102 社、215 名

(4) 官民連携事業

テレビ、雑誌等について、民間企業等と連携・協力し、本市の魅力を発信した。

ア J : COMとの連携

東京シティアイ (丸の内) での本市の魅力発信をテーマとした番組の公開収録とイベントを実施した。

イ KADOKAWAとの連携

「相模原Walker」(11 月発売) 製作における情報提供等を行った。

親 善 交 流

1 国際交流及び国際化に係る企画及び調整

外国人市民に対する情報提供や支援の充実、市民による国際交流・国際協力事業への支援など、国際化の推進のための事業を行った。

(1) さがみはら国際交流ラウンジ

ア 利用状況(平成 28 年度開館日数 306 日) 17,836 人(うち外国人 6,585 人)

イ 外国人との交流及び相互理解を図るため、各種イベントを開催した。

主な事業

名 称		実施日	参加者数(人)
さがみはら国際交流フェスティバル 2016		10 月 2 日	約 4,000
ハローインターナショナルサロン「世界の料理教室」		5 月 28 日	33
		12 月 4 日	34
ハローインターナショナルサロン「日本のあじ」スクール		7 月 30 日	22
外国語講座	中国語講座 (全 4 回)	8 月 27 日～ 10 月 1 日	延べ 71
	フランス語講座 (全 4 回)	10 月 15 日～ 11 月 5 日	延べ 68
登録団体交流会		5 月 29 日	24
		2 月 25 日	16
新ボランティア交流会		7 月 17 日	1
		1 月 15 日	13
お茶会 (11 回)		毎月第三日曜日	601
防災バスツアー		6 月 5 日	41
防災研修会		1 月 21 日	17

(2) 日本語ボランティア養成講座の開催

外国人市民に日本語を教える指導者（日本語ボランティア）を養成するための講座を開催した。

ア 日 時 9月1日～11月17日（計10回）

イ 受講者数 延べ204人

2 国際交流基金

市民による幅広い国際交流活動を支援するため、市の積立金のほか市民、企業、団体等の寄付金などを原資として積み立てを行い、運用益を活用して国際交流・協力などの国際化事業を推進した。

ア 平成28年度末基金高 213,306,538円

イ 平成28年度運用益 754,160円

ウ 平成28年度取崩額 8,998,132円

3 外国都市との交流

友好都市である中国・江蘇省無錫市(昭和60年10月6日友好都市締結)、カナダ・オンタリオ州トロント市(旧スカボロー市 平成3年5月31日に友好都市提携)と教育、経済など幅広い分野において交流を行った。

※トレイル市との友好都市提携について

トレイル市からの申し出を受け、7月31日をもって友好都市提携を解消した。

(1) 友好都市・無錫市との交流

ア 相模原市から無錫市への訪問団(3団：42人)

名 称	期 間	人数
少年海外スポーツ交流事業（ソフトボール）	8月11日～8月14日	27
相模原市友好訪中団	11月1日～5日	6
相模原市日中交流協会第41次訪中団	3月26日～30日	9

イ 無錫市から相模原市への訪問団(8団：57人)

名 称	期 間	人数
無錫市経済交流団	4月4日	7
無錫市高齢者福祉視察団	7月11日	11
無錫写真家協会訪問団	7月21日	3
行政研修生	11月17日～12月1日	4
	1月16日	4
無錫企業家写真クラブ訪問団	1月30日	12
無錫市友好交流団	2月24日～25日	6
日本印刷技術考察団	3月15日	10

(2) 友好都市・トロント市との交流

ア 友好都市提携25周年事業

トロント市との友好都市提携25周年事業として、「交流充実に向けた覚書の取り交わし」「トロント市での桜植樹」「両市での記念レセプション及び紹介展の実施」等を行った。

イ 相模原市からトロント市への訪問団(3団：40人)

名 称	期 間	人数
相模原市・相模原市議会友好訪加団	7月3日～9日	7
相模原商工会議所経済交流友好訪加団	6月30日～7月7日	25
相模原市議会友好訪加団	10月22日～27日	8

ウ トロント市から相模原市への訪問団(2団：21人)

名 称	期 間	人数
トロント市友好訪日団	4月15日	16
トロント市スポーツ交流訪日団	8月21日～29日	5

(3) 友好都市の紹介

友好都市をより多くの方に知っていただくため、「相模原市民桜まつり」「潤水都市さがみはらフェスタ」で紹介パネルの展示及び物産の販売を行った。

4 銀河連邦

宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設が縁でユーモアとパロディの精神で組織された連邦国家(秋田県能代市・岩手県大船渡市・神奈川県相模原市・長野県佐久市・鹿児島県肝付町・北海道大樹町・宮城県角田市)が、共和国間相互で経済、教育、スポーツ、福祉等、多様な交流を通じ、友好の絆を深めた。

サガミハラ共和国の主な事業

(*)についてはまつり全体の参加者

事 業 名	実 施 日	場 所	参加者数(人)
第43回相模原市民 桜まつり 銀河連邦物産展	4月2日～3日	サガミハラ共和国 市体育館駐車場	約430,000 (*)
「はやぶさの日」記念 「相模原はやぶさウィーク」イベント	6月4日～13日	サガミハラ共和国 JAXA 相模原キャンパス他	約50,000
銀河カップ少年サッカー大会派遣	7月16日～18日	サク共和国	24
「JAXA 相模原キャンパス特別公開」 銀河連邦物産展	7月29日～30日	サガミハラ共和国 JAXA 相模原キャンパス	約14,000
子ども留学交流事業	8月5日～ 8月7日	ウチノウラキモツキ共和国	8
希望の郷いわて国体マラソン競技派遣	8月6日～7日	サンリクオオフナト共和国	3
銀河連邦フォーラム	10月15日～16日	ウチノウラキモツキ共和国	3
潤水都市さがみはらフェスタ2016 銀河連邦物産展	10月29日～ 10月30日	サガミハラ共和国 淵野辺公園	約160,000 (*)
障害者交流事業(りんご狩り)	11月5日	サク共和国	79
うちのうら銀河マラソン大会派遣	11月26日～28日	ウチノウラキモツキ共和国	3
宇宙フェスタさがみはら2016	11月23日	サガミハラ共和国 市立博物館	約1200
銀河連邦 星の町スピードスケート親 善大会派遣	1月3日	サク共和国	23

東 京 事 務 所

1 所在地と設置日

東京都千代田区平河町2丁目4番1号 日本都市センター会館12階(昭和63年4月1日設置)

2 中央省庁その他諸機関との連絡調整

本市行政の政策形成や施策の円滑な推進を図るため、中央各省庁その他機関への陳情・要望活動の支援等を

行った。

要望活動件数

(単位:件)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
要望活動	45	48	45

3 市政に関連のある情報、資料の収集及び提供

本市行政に必要な情報の収集、諸会議への出席、担当部署への情報提供等を行った。

- ・平成28年度 収集した情報の件数 1,562件

担当部署へ提供した情報の省庁別内訳（内容が複数の省庁に係る場合はそれぞれに計上）

関係省庁	件数	関係省庁	件数
総務省関係	173	内閣官房・内閣府関係	541
厚生労働省関係	353	文部科学省関係	114
経済産業省関係	96	環境省関係	28
国土交通省関係	79	その他	165
農林水産省関係	92	合計	1,641

- ・平成28年度 資料収集等のための会議等出席件数 118件

4 本市施策の紹介、宣伝等広報事業の実施

本市における施策及び施設の紹介、イベントのPR等を行った。

- ・平成28年度 広報紙等配布件数 延べ4,272件(国会議員、各東京事務所、省庁関係者)